



会報

No. 65

平成19・11・1

みやま文庫

〔前橋市日吉町1-9-1〕
県立図書館内
Tel 027-232-4241

◎平成十九年度役職員

会 長	大澤 正明 (群馬県知事)
副 会 長	内山 征洋 (群馬県教育長)
理 事 長	田島 雄一 (群馬県議会議員)
理 事 員	橋爪 洋介 ()
理 事 員	黒沢 孝行 ()
理 事 員	松本 耕司 ()
理 事 員	久保田 順一郎 ()
理 事 員	大林 俊一 ()
理 事 員	角倉 邦良 ()
理 事 員	井田 泉 ()
理 事 員	笹川 博義 ()
理 事 員	あべともよ ()
理 事 員	水野 俊雄 ()

理 事	石川 貴夫 (群馬県議会議員)
理 事	熊川 隆一 (県教育委員会文化課長)
理 事	徳安 尚人 (県議会調査広報課長)
編 集 委 員 長	松島 榮治 (県文化財保護審議会会長)
監 事	福島 正巳 (元県人事委員会事務局長)
監 事	海老原 洋三 (元県地方労働委員会事務局長)
運 営 幹 事	清水 健二 (県教育委員会生涯学習課長)
運 営 幹 事	今野 秀克 (県生涯学習センター館長)
編 集 幹 事	竹本 滋 (県立図書館副館長)
編 集 幹 事	松島 榮治 (兼任) (古代史)
編 集 幹 事	中島 明 (近世史)
編 集 幹 事	石原 征明 (近現代史)
編 集 幹 事	阪本 英一 (民俗学)
編 集 幹 事	井田 金次郎 (文学)
編 集 幹 事	野口 武久 (文学)
編 集 幹 事	小林 二三雄 (自然)
編 集 幹 事	森村 方子 (女性・普及)
事 務 局 長	岡田 芳保 (県立図書館長)
事 務 局 次 長	能 登 健
書 記	吉 邑 玲子

◎平成20年度の刊行計画 (予定)

- 「戦争と群馬」(岩根承成編著)
- 「安中史帖」(阪本英一著)
- 「群馬の浄土信仰」(近藤義雄著)
- 「青年兵士と日露戦争」(丑木幸男著)

◎会議開催

- ・19.3.1 編集委員会開催
- ・19.5.31 財務会計監査実施
- ・19.6.1 運営・編集合同幹事会議
- ・19.6.20 理事会

◎みやま文庫フェアとリレー講演会

9月から10月にかけて煥乎堂でみやま文庫在庫本の一斉販売を行い、期間中に4回の「著者は語るリレー講演会」を実施する。

- 9. 17 「群馬の旧石器」安中市教育委員会 大工原 豊
- 9. 24 「陸軍岩鼻火薬製造所の歴史」群馬埋文事業団 菊池 実
- 10. 7 「群馬県農業史」前橋国際大学 宮崎俊弥
- 10. 14 「伊藤信吉」県立土屋文明記念文学館 飯塚 薫

◎平成19年度みやま文庫の旅「太田方面」

10月21日。「高山彦九郎」の著者である正田喜久氏の案内で高山彦九郎と中島知久平の故地を巡る。参加者31名。

岩鼻火薬所の想い出

新井 榮一 (前橋市青柳町)

先般、八十歳を越えてはじめてみやま文庫の会員になりました。最初に送られてきた本が菊池実・原田雅純共著に「陸軍岩鼻火薬製造所の歴史」でした。感慨深く読ませてくださいました。群馬の森は今でもそこそそ近代美術館や歴史博物館が建ち、戦争当時は全五年生でしたが、大東亜戦争勃発の翌年で授業は急激に減少し、逆に増えたのが武道や軍事教練と勤労奉仕でした。勤労奉仕は、農家の働き手が出征して農業労働力が大変不足したもので自転車に乗って学校からは糧不足を補うための笹刈りや除草などをしました。白根山では食糧岩鼻の火薬庫での作業には砂利道を同級生百人ほどで各自自転車で下りて入所し、穴掘りや、片付けやらの雑作業を一日中行っていました。帰りには、空の弁当箱の蓋まで開けて何も入っていない事を確認して帰路ペダルを踏みながら話し合っただけです。昭和十四年に歴史博物館が出来てからは、群馬を学ぶ一人として博物館へ通っています。みやま文庫を読みますが、時代的にも景観的にもありがたさを満喫しています。

平成19年度収支予算書

(単位：円)

1 収入の部

科目	予算額 A	前年度 決算額 B	増減額 (A-B) C	備考
会費	7,700,000	7,617,500	82,500	・平成19年度会費 ・過年度未収会費
頒布代	200,000	2,213,500	△ 2,013,500	・頒布代
補助金	2,300,000	2,300,000	0	・県補助金
雑収入	20,000	526,077	△ 506,077	・預金利子 ・職員雇用保険料
繰越金	1,124,659	320,110	804,549	・前年度より
合計	11,344,659	12,977,187	△ 1,632,528	

2 支出の部

科目	予算額 A	前年度 決算額 B	増減額 (A-B) C	備考
人件費	3,113,250	3,157,633	△ 44,383	・職員給与(2名分)
会議費	60,000	56,318	3,682	・編集、運営合同会議 ・理事会
調査費	320,000	311,600	8,400	・原稿作成調査費
編集費	50,000	40,500	9,500	・編集委員会
印刷費	6,216,000	7,186,725	△ 970,725	・印刷製本費
発送費	330,000	338,900	△ 8,900	・書籍発送費、人夫賃等 ・地区配布センター謝礼
事務費	150,000	158,589	△ 8,589	・事務局運営費
諸費	280,000	267,065	12,935	・郵便振替手数料、慶弔費、旅費等
負担分	349,500	316,158	33,342	・職員健康保険、厚生年金保険、労働保険等負担分
予備費	475,909	19,040	456,869	・予備費
合計	11,344,659	11,852,528	△ 507,869	

平成18年度収支決算書

(単位：円)

1 収入の部

科目	決算額 A	予算額 B	増減額 (A-B) C	備考
会費	7,617,500	7,700,000	△ 82,500	・平成18年度会費 ・過年度未収会費
頒布代	2,213,500	2,500,000	△ 286,500	・頒布代
補助金	2,300,000	2,300,000	0	・県補助金
雑収入	526,077	20,000	506,077	・預金利子・寄付金 ・職員雇用保険料
繰越金	320,110	320,110	0	
合計	12,977,187	12,840,110	137,077	

2 支出の部

科目	決算額 A	予算額 B	増減額 (A-B) C	備考
人件費	3,157,633	3,418,000	△ 260,367	・職員給与(2名分)
会議費	56,318	55,000	1,318	・編集、運営合同幹事会 ・理事会
調査費	311,600	320,000	△ 8,400	・原稿作成調査費
編集費	40,500	50,000	△ 9,500	・編集委員会
印刷費	7,186,725	7,718,000	△ 531,275	・印刷製本費
発送費	338,900	290,000	48,900	・書籍発送費 ・地区配布センター謝礼
事務費	158,589	160,000	△ 1,411	・事務局運営費
諸費	267,065	280,000	△ 12,935	・郵便振替手数料他
負担分	316,158	350,000	△ 33,842	・職員健康保険、厚生年金保険、労働保険等負担金
予備費	19,040	199,110	△ 180,070	・みやま文庫の旅補助
合計	11,852,528	12,840,110	△ 987,582	

差引次年度繰越額 収入額 12,977,187円 - 支出額 11,852,528円 = 繰越額 1,124,659円

監査の結果誤りのないことを認めます

平成19年5月31日

監事 福島正巳 印
海老原洋三 印